

○事業所名	みのり園		
○保護者評価実施期間	2024/09/23		~ 2024/10/31
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	2024/09/23		~ 2024/10/31
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2024/12/13		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員配置基準より多い職員数を配置しています。	グループを分け活動する際、各グループの職員の人数は、活動内容や支援内容によって変動させています。	活動内容・支援内容の重点をどこに置くかを職員で把握・共有し、支援後に振り返り話し合うことで、次に繋げていきます。
2	地域に開かれた事業運営としてホットハートフェスティバルを開催しました。子どもたちの制作物を販売し、沢山の方々に知ってもらった機会になりました。	子どもたちが必ず携われるような作業工程を作っています。子どもたちが何を作っているのか、保護者様に周知していただけるようにお伝えしています。	保護者様だけでなく、知り合いの方にもお声掛けしていただけるようにより一層の宣伝をしていきます。
3	放課後児童クラブや児童館との交流ができていませんが、地域の子と交流する機会があります。	近隣に公園があるので短い時間でも、公園に行くようにしています。地域の子と交流する機会は少ないのですが、あった時には子供同士で交流ができるように最小限のサポートを心がけています。	始まりは職員が間に入り、少しずつ声掛けや見守りだけにして、子どもたちだけで遊べるように最小限のサポートを心がけていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流ができていません。	活動時間内での交流は難しく、公園や散歩、公共施設利用時に挨拶する程度になっています。	長期休みの外出活動を通して、普段できない経験の中で交流する機会を作ったり、普段の活動中の公園や散歩で近隣住民への挨拶を大切にしていきます。
2	非常時等の対応について、保護者様にしっかりと伝わっていないと思います。	避難訓練の実施は申し送りにお伝えしていますが、安全計画の策定については周知に至っていないと感じます。	避難訓練や研修をした際には、保護者様に詳しく説明をしていき、場合によっては掲示していきます。
3	保護者の会や保護者同士の交流する機会を設けていません。	申し送りの待ち時間に保護者様同士が交流する状況になっていません。	今後情報交換できる機会を設けられるように検討していきます。